



はこべら

学校教育目標：豊かな心を持ち、心身ともにたくましく、自ら学ぶ子どもの育成
響かせよう 響き合おう ～今に響け 未来に響け～

時津町立時津東小学校 学校だより 第 2 号

令和6年5月2日 文責：校長 村井 宏之

令和6年度 学校経営方針

学校教育目標

豊かな心を持ち、心身ともにたくましく、自ら学ぶ子どもの育成

合言葉 「響かせよう 響き合おう 今に響け 未来に響け」

【目指す児童像】

○思いやりのある子

- ・多様な他者と豊かに関わっている
- ・気持ちのよいあいさつができる
- ・ルールやマナーが守れる
- ・自己肯定感が高い

○自ら学ぶ子

- ・自ら進んで学習している
- ・学び方を身に付けている
- ・自分の考えや気持ちを自分の言葉で伝えている
- ・解決まで粘り強く取り組んでいる

○元気でたくましい子

- ・自分の可能性を信じ、夢や目標に向かって努力している
- ・心と体の健康を考え、進んで鍛えている
- ・望ましい生活習慣、運動習慣、食習慣を身に付けている

【目指す学校像】

- 子どもにとって「今日が楽しい、明日が待たれる学校」
- 地域や保護者にとって「安心して子どもを預けられ、誇りに思うことができる学校」
- 教職員にとって「互いが協力し合い、やりがいのある学校」

【目指す教職員像】

- どの子どもも愛し、どの子どもも伸ばす教職員
- 同僚とともに研鑽に励む、活力に満ちた教職員
- 子ども・保護者・地域から信頼される教職員

子どもの具体的な姿として「声が出る」姿を求めます。
「声」にこだわった指導をします。
家庭と地域と共に、「声が響き、心が響き合う」学校をつくります。



声を響かせ 心を響かせ合う

○あいさつ、返事 ○歌（校歌） ○発表、話し合い、反応 ○ありがとう